

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和2年6月16日(火) 午後 1時30分 開会 午後 2時23分 閉会
2 場 所	議会議場
3 出席議員	高橋 英俊 鈴木 京子 石川 則男 竹内恵美子 清田 文雄 吉川 諭 鈴木たまよ 奥津 勝子 二宮加寿子 渡辺 順子 吉川 重雄 飯田 修司 玉虫志保実 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎 町長 栗原 副町長 野島 教育長 和田 政策総務部長 大槻 教育部長 齋藤 総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 熊澤 晃
6 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

(2) 町報告事項
なし

(3) 各委員会等の行事報告・予定について
「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 主な報告事項

①委員長等からの報告

○議会運営委員会の概要・・・渡辺委員長

5/26 (陳情の取り扱い・一般質問時間割)

○福祉文教常任委員会の概要・・・吉川(重)委員長

6/4 委員会(陳情第2号・第3号の審査)

○議会だより編集委員会の概要・・・玉虫委員長

6/4 (第201号の割付・第201号の記事分担)

②監査委員からの報告・・・清田監査委員

5/25 例月出納検査(4月分)、予備費充当報告

③その他

なし

(5) 協議事項

①意見書案の提出について・・・清田議員

○趣旨説明

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、大磯海水浴場の開設中止が決まった。このことにより、海岸利用者のマナー低下が懸念されている。海水浴場が開設されなくても、多くの来遊者が集まることが想定され、感染予防をはじめとした安全対策が急務である。

よって、神奈川県に対し、海岸管理者として対策に取り組むよう意見書を提出したい。

○主な意見等

- ・ライフセーバーや警備員を配置した場合、強制力が必要。
- ・県は意見書の主旨を汲んで対応して欲しい。
- ・なぜ県に要望するのか、町に要求すればよいこと。
- ・海水浴に来る人の事故防止や夜間の花火など、生活者の不便を考える必要はある。県と町との関係の整合性をとり文面を考える必要がある。
- ・安心安全の海岸を、ということで県に意見書求める必要はある。
- ・海の安全はどうなるか懸念。大磯が海水浴場を開かないと管轄が県になるので県に要望していくことは必要。

- ・海水浴場を開設しなくても暑い夏に泳ぐことはあるし、事故があつてはならない。ガードマン配置は必要。休日の巡視をして欲しい。
- ・所管課によると、対応を県と協議中とのこと、後押しのためにも出した方がよい。

※議長：賛成者が複数いることから、臨時の議会運営委員会を開催し、対応を協議することとする。

②その他
なし

(6) その他

◎コロナ対策への寄附の件・・・清田議員

○主旨説明

- ・新たな方法について、後日取りまとめて提案したい。全員ではなく有志での対応としたい。

○主な意見等

- ・寄附行為をさせるやり方はおかしいのでは。
- ・全員ではなく有志で、とは腑に落ちない。支援先を調べ、額は各自決めるなども一つの方法。初めから「有志で」というのは疑問。
- ・全員で一つの所にという必要はない。法令に注意し考えている。

◎6月定例会の反省等について

○主な意見等

- ・一般質問の通告書の課題について協議する必要がある。通告書の主旨等など、制度として勉強する機会が欲しい。
- ・6/25の議会運営委員会で、6月定例会の反省会を実施する。その後、勉強会的なものを実施したいという意見もある。
- ・本会議の議事録の訂正について疑義がある。
- ・明らかな間違いなど議事録の修正はあり得ること。こちらも議会運営委員会に諮り協議を。
- ・6/25の議運の反省会で、反省事項があれば事前に事務局に提出することとする。

※次回の定例の議員全員協議会は、7月16日（木）午後1時30分からの予定。

大磯町議会協議又は調整を行うための場の運営に関する規程第7条の規定により署名する。

令和2年7月20日

大磯町議会議長 高橋 英俊